

|        |                        |           |           |                                                                                     |
|--------|------------------------|-----------|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 【件 名】  | 旧芝離宮恩賜庭園 施設修復工事        | 【事務所名】    | 東部公園緑地事務所 |  |
| 【工事場所】 | 東京都港区海岸一丁目地内           | 【受注者名】    | 箱根植木株式会社  |                                                                                     |
| 【工 期】  | 令和6年3月15日から令和6年9月17日まで | 【主たる技術者名】 | 伊澤 哲      |                                                                                     |

## 【工事概要】

旧芝離宮恩賜庭園の大泉水の中島をつなぐ木橋について、木部や基礎部の劣化等がみられたため、令和5年度に撤去工事を実施し、令和6年度に架替工事を実施した。

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

当初より高い等級の木材や耐久性に優れたモルタル等仕様を上回る部材を積極的に提案・採用する等品質向上に貢献した。また、WEBカメラを導入して水量管理や安全対策を行うなど新しい技術の積極的な活用、庭園の景観に配慮した仮囲い等、随所で工夫を凝らし、円滑に工事を完了させた。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

橋梁改修に伴う排水仮設で藻によるポンプ詰まりが頻繁に発生し、対策としてWEBカメラを用いて24時間監視体制を構築、水量管理を強化し現場の効率化を図った。

## ◇ 特に工夫した点

檜材の選定について、節の規格等に関して当初設計より高等級に変更し、乾燥工程を工夫することで耐久性と景観性を高め、名勝庭園にふさわしいものになった。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

現場は一般の来園者からも見える環境であり、改修が進むにつれてお声がけを頂くこともあり文化財を後世に伝えることの責任とやりがいを実感した。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

予想外の事態にも直面しましたが、工夫や効率化で乗り越え、歴史ある施設に携われた事に誇りを感じています。共に建設業をより良くしていきましょう。



天然木材の材料確認